

山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催
第3回 ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム開催報告

緩和ケアセンター事務局

平成29年7月1日～2日、山口大学医学部附属病院新中央診療棟多目的室1、多目的室2において、山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催第3回 ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラムを開催しました。

ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラムとは、米国で開発されたELNECのプログラムの日本版で、エンド・オブ・ライフ・ケアを提供する看護師に必須とされる能力習得のための体系的な教育プログラムです。

今回は、院外から4名、当院から3名の認定看護師をファシリテーターとして迎え、山口県内の地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、特定領域がん診療連携推進病院、宇部・小野田・美祢圏域の経験年数3年以上の看護師29名の修了者となりました。

2日間の研修では講義だけでなく、グループで行うケーススタディ、3人で看護師、患者役、観察者役を交替で演じるロールプレイも行い、患者さんご家族に必要なエンド・オブ・ライフ・ケアを包括的に学習しました。

2日間に渡る長時間の研修でしたが、真剣に講義を聴講し、グループワークやロールプレイでは、活発な意見交換が行われ、参加者の意欲の高さを感じることができました。

参加者の方々からは、「日頃の実践の意味付けをすることができ、良い学びとなりました。」、「独居で家族のいない方、若年の方、小児そしてそのご家族、認知症や精神疾患のある方々においてのエンド・オブ・ライフの視点、関わりなども今後深めていけたらと思います。またこういった研修の場をいただけたらと思う。」など多くの意見が寄せられ、有意義な研修会となり無事終了することが出来ました。

本プログラムは来年も開催予定です。より多くの皆様のご参加をお待ちしております。

《研修会風景》

講義



グループワーク



ロールプレイ



修了証書授与

